

2 自然とのふれあい（目標の項目）

目標：海、山、川、池などで自然にふれあい、自然から学び癒される機会を増やします。

目標達成するための指標

都市公園等の施設緑地の面積	平成27年度（2015年度）に183ha（再掲）
1人当たり都市公園等の施設緑地の面積	平成27年度（2015年度）に12㎡（再掲）
生き物観察広場の数（小・中学校）	平成27年度（2015年度）に10箇所追加

自然には、生態系の保持、環境の保全や資源の提供など、様々な働きがあります。その一つに私たちに潤いや安らぎを与えてくれるという働きがあります。私たちは自然と触れ合うことにより、自然から様々な知見を得るとともに自然の大切さを学ぶことができます。

また、市民団体等によるボランティア活動が環境保全や環境教育を進める上で大きな力となっています。

平成21年度末、都市公園等の施設緑地の面積は99.67ha、1人当たりの都市公園等の施設緑地の面積は5.72㎡です。生き物観察広場の数（小・中学校等）は7箇所です。

（1）ふれあいの場の確保

鎌倉中央公園

<市民・事業者> <公園海浜課>

自然とのふれあいや農作業体験などができるようにしました。平成9年6月に修景池周辺の約8.5ha、平成16年4月には更に約15.2haが開園しました。園内には庭園植物園や食材園、子供の森、田畑や湿地など、自然を生かし緑と水が中心になった施設を配置しています。

公園化される以前からこの場所では市民団体が独自に環境保全活動を行っていましたが、開園後も引き続き、自然観察会、農芸体験などを通じて、積極的に公園の環境保全や市民に対する環境教育に寄与しています。鎌倉中央公園で環境保全・環境教育に取り組んでいる「山崎・谷戸の会」は、平成20年度に特定非営利法人となり活動を発展させています。（108ページ参照）

市民による農業体験

（財）鎌倉市公園協会と「山崎・谷戸の会」が協働して自然や農業に対する理解や関心を深めるため、市民を対象に農業体験を実施しました。

田んぼ体験（4月5日～3月14日）は延べ648人、畑体験（4月5日～3月21日）は延べ463人の参加者がありました。



写真 5-4 市民による農業体験

教室・講座の開催

(財)鎌倉市公園協会主催で表5-5のとおり園芸教室や、大人の講座・こどもの講座を開催しました。講座では、樹木の剪定や自然観察を通じて、自然に対する関心を深めてもらうことを目的としています。

表 5-5 鎌倉中央公園の教室・講座の開催

	開催日	テーマ	対象と参加者数
緑のミニ教室	4月29日～3月22日の54回	樹木の剪定、害虫防除法など	延べ342人
大人の講座	4月3日～3月21日の40回	自然観察会、この木なんの木調査隊など	延べ327人
こどもの講座	4月25日～1月23日の18回	こどもエコパーク、ちびっこチャレンジなど	小学生661人

鎌倉広町緑地

<公園海浜課>

市南西部に位置する、約48.1haのまとまりある樹林等について、その生物相の豊かな自然環境の保全・活用を図るため、主として動植物の生息地又は生育地である樹林地等の保護を目的とする都市公園である「都市林」として整備することとなり、平成17年度から第一工区(約35.0ha)の整備を進めています。基本コンセプトを、「古都鎌倉の緑を継承し、人と自然が織り成す、多様で良好な都市林の保全創出を目指す、古都の自然ふれあい都市林～広町の森」として、現在では、世代を超えた多くの市民が市と協働で田畑の復元、森の手入れ、自然観察、散策路の整備等の保全活動に取り組んでいます。

また、里山の身近な生き物とのふれあいの場や環境教育の場としての価値が高く、保全を前提とした上で、自然環境の容量に応じた活用を図っていきます。



写真5-5 鎌倉広町緑地

市民農園の整備

<産業振興課>

市では、市民が野菜や草花の栽培を通して自然とふれあい、農業への親しみと理解を深めるため、「鎌倉市市民農園」を開設しています。公開抽選により、1世帯当たり1区画(概ね15m²)の農園を23ヶ月間利用することができます。なお、市民農園の区画数及び面積は、表5-6のとおりです。

表 5-6 市民農園の区画数及び面積

	区画数	面積(m ²)
大船地域	140	3,599.45
合 計	140	3,599.45

ハイキングコース

<観光課>

市内には表 5-7 のとおり、自然とのふれあいが楽しめる 3 つのハイキングコースを紹介し、多くの人に利用されています。

表 5-7 ハイキングコース

No	コース名	経 路	距離 (km)
1	天園ハイキングコース	建長寺 天園 瑞泉寺	約5.5
2	葛原岡・大仏ハイキングコース	浄智寺 葛原岡神社 高德院(大仏)	約3.0
3	祇園山ハイキングコース	高時腹切りやぐら 祇園山 八雲神社	約1.5

(2) 海、山、川、池などで自然とふれあうスポーツ・レクリエーションなどの機会の充実

自然の中で行うスポーツ・観察会等の振興

<スポーツ課>

市民の皆さんがともに自然とふれあう機会を楽しむものとして、表 5-8 のような催しが実施されています。

表 5-8 自然の中で行うスポーツ・観察会等

	実施日 (参加人数)	実施主体
体力測定とドッジボール (ビーチフェスタ)	平成21年5月16日 (117人)	市教育委員会
材木座海岸子ども教室 「砂浜でかけっ子」	平成21年6月～平成22年3月(7・8月を除く、 月1回)(117人)	市教育委員会
マリンスポーツ体験教室	平成21年7月11日・12日 (55人)	市教育委員会
野外活動体験	平成21年12月5日 (31人)	市教育委員会

環境にやさしい観光の推進

<観光課>

良好な環境を保全するため、鎌倉を訪れる観光客に対し、公共交通機関の利用と「歩く観光」をアピールし、環境にやさしい観光を推進しています。なかでも、歩いてまわりたくなるような道づくりを推進するため、自然、歴史、文化等のテーマ性をもったモデルコースとして11コースの「かまくらの道」を選定し、市民・観光客へのPRに努めています。

また、「かまくらの道」のリーフレットをはじめ、観光地図「鎌倉」や毎月発行する「かまくら四季のみどころ」、観光課ホームページにおいても、環境保全の呼びかけやマナー啓発に取り組んでいます。

市民団体による史跡案内（再掲）

<市民・事業者>

NPO法人鎌倉ガイド協会では、鎌倉の自然・歴史・文化を学習した60歳以上の市在住者86名が鎌倉市内の史跡、名所などをガイドしています。

同協会は、鎌倉の観光ガイドを希望される方を対象とした「一般ガイド」と協会が独自に企画する「史跡めぐりガイド」を実施しています。平成21年度には「一般ガイド」に年間5,500名、「史跡めぐりガイド」に10,600名の参加がありました。

その他、小中学生の校外学習・修学旅行の生徒、旅行団体など6,900名を含め、総数23,000名の方々をガイドしました。

協会では、会員を対象に毎月研修会を開催し、歴史的遺産や自然環境の保全、美しい街づくりなど環境保全の啓蒙に努めています。

また、鎌倉を訪れた人々に古都鎌倉の良さを知り、理解していただくため、ごみの持ち帰り、まわりの生物を大切にす、歩行中のおしゃべりをしないなど、環境に対する保全・啓発活動を行っています。

わくわく花フェスタ・鎌倉中央公園フェスティバルの開催

<市民・事業者> <公園海浜課>

(財)鎌倉市公園協会が主催して、平成21年4月29日に鎌倉海浜公園（由比ガ浜地区）において、市民に対する緑化意識の高揚と緑化の普及・啓発を図るため、花と緑をテーマとした「わくわく花フェスタ」を開催し、参加者は約8,800人でした。

また、平成21年7月17日～19日の3日間、午前7時30分から午前8時30分まで「おはよう花市」を開催し、参加者は150人でした。

さらに、平成21年11月8日(日)には、防災公園として位置付けされている鎌倉中央公園で、「はしご車乗車体験」や「ちびっこ消防士体験」など、市民に対する防災意識の高揚と緑に関する各種事業のPRを行う「鎌倉中央公園フェスティバル」を開催し、参加者は1,400人でした。

なお、参加・協力団体は、近隣町内会・自治会、大船消防署、消防分団、参加協力団体、社会福祉団体などでした。

(3) 自然とふれあうための指導者など人材の養成及び確保

緑の学校の開講

<みどり課>

緑豊かなまちづくりをめざし、樹木に親しみ、緑の大切さなどの普及を図るために昭和58年度から、毎年度「緑の学校」を開催しています。平成21年度は4月22日から11月11日まで表5-9のとおり10回の講座を開講し、延べ73人の受講者がありました。

平成20年度から、「緑の学校」は、緑化啓発事業事務委託として、財団法人鎌倉市公園協会へ委託しています。

表 5-9 平成21年度緑の学校プログラム

開催日	講座名	場所
平成21年4月22日	緑の概要	鎌倉中央公園管理事務所
平成21年5月20日	自然観察会	佐助稲荷・源氏山公園・寿福寺
平成21年6月3日	病害虫	鎌倉中央公園管理事務所
平成21年6月17日	野鳥観察	散在ガ池森林公園
平成21年7月8日	緑の現状	鎌倉中央公園管理事務所

平成21年7月29日	自然と親しむ	鎌倉中央公園
平成21年9月2日	庭木の手入れ	鎌倉中央公園管理事務所
平成21年9月16日	自然観察会	十二所・金沢方面・朝夷奈切通
平成21年10月21日	自然観察会	鎌倉霊園・ハイキングコース・ 横浜自然観察の森
平成21年11月11日	まとめ	鎌倉中央公園管理事務所

緑の学校等を通じた指導者の育成

<みどり課>

緑の学校の修了者等を対象に緑化講習会を開催し、地域住民の自主的な緑化活動の中心となる緑化指導者の育成を図っています。

昭和60年度からの延べ参加者は915人になります。

緑のレンジャーの育成

<みどり課>

市では、公園緑地等の樹林地を管理するボランティア等の人材養成と確保を目的として、緑のレンジャー（小学校4・5年生を対象としたジュニアレンジャーと大人を対象としたシニアレンジャー）を育成しています。平成21年度の緑のレンジャーの活動は表5-10、5-11のとおりです。

平成20年度から、当該事業は、緑化啓発事業事務委託として、財団法人鎌倉市公園協会へ委託しています。

表 5-10 ジュニアレンジャー平成21年度活動プログラム

	日程	活動内容	活動場所
1	平成21年4月11日	八幡様の自然	鶴岡八幡宮
2	平成21年5月9日	磯の生きもの観察	和賀江嶋
3	平成21年6月13日	海そう押し葉	鎌倉海浜公園(稲村ガ崎地区)
4	平成21年7月11日	池のタニシを数えよう	鎌倉中央公園
5	平成21年9月12日	川と水の生きもの	鎌倉生涯学習センター
6	平成21年10月10日	木の実・草の実	鎌倉中央公園
7	平成21年11月14日	竹林の手入れと竹細工	鎌倉中央公園
8	平成21年12月12日	野鳥の巣箱かけかえ	鎌倉文学館
9	平成22年1月9日	森の手入れを体験しよう	源氏山公園
10	平成22年2月13日	江の島で野鳥観察	江の島
11	平成22年3月13日	早春の里山	鎌倉中央公園



写真 5-6 森の手入れの体験作業をするジュニアレンジャー

表 5-11 シニアレンジャー平成21年度活動プログラム

回	日程	活動内容	場所
1	平成21年4月18日	自然のしくみ	鎌倉中央公園
2	平成21年5月16日	森林のはたらき	鎌倉中央公園
3	平成21年6月20日	管理作業	鎌倉中央公園
4	平成21年7月4日	管理作業	源氏山公園
5	平成21年7月18日	樹木の手入れ	鎌倉中央公園
6	平成21年9月5日	公園・緑地の巡回	散在ガ池森林公園
7	平成21年9月19日	管理作業	散在ガ池森林公園
8	平成21年10月17日	管理作業	源氏山公園
9	平成21年12月5日	管理作業	鎌倉中央公園
10	平成22年1月16日	救命講習会	鎌倉消防署
11	平成22年2月6日	まとめ	鎌倉中央公園

シニアレンジャー自主活動

シニアレンジャー講座修了者の有志により、ボランティアによる公園緑地の保全管理活動が実施されているもので、市では、当該活動を支援するため、その育成に係る事業を平成20年度から緑化啓発事業事務委託として、財団法人鎌倉市公園協会へ委託しています。